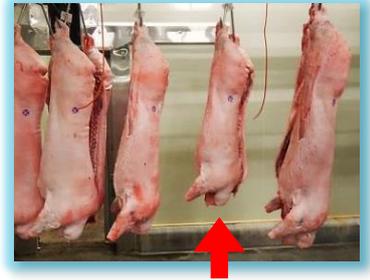


発育不良豚について

平成31年3月発行 第4号

発育不良豚とは、正常な発育ができず体重増加・体の成長が遅れている豚のことをいい、飼料効率の低下を引き起こし経済損失にもつな갑니다。



原因はストレスや病原体感染など様々な要因があります。

環境的要因

- 飼育環境温度・湿度
- 離乳時ストレス
- 餌の切り替え時ストレス
- 密飼い

社会的要因

- 個体間の闘争
- 給餌困難による、栄養不良

疾病要因（感染症）

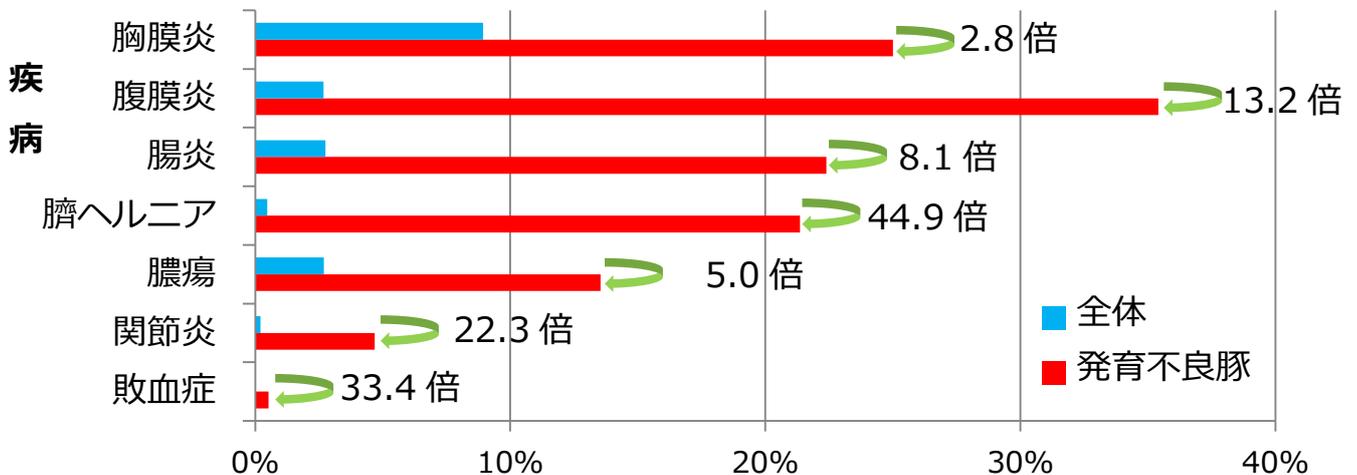
- 細菌の感染
- ウイルスの感染
- 寄生虫の感染

遺伝的要因（先天性異常）

- 生まれつき体が小さく、十分な栄養が摂取できない
- 臍ヘルニア

対策・治療法は原因によって異なりますので、管理獣医師等に相談してみましよう。

発育不良豚では、次の疾病発生率が高くなっており、関連性があると考えられます。



2018年1月～2019年1月 還元データより

山形県庄内食肉衛生検査所 (データ還元担当)

TEL 0234-45-1285 FAX 0234-42-3850